

【白石地区】

団地内のつながりづくりに向けて

UR本郷団地では、団地の住民の方々から交流の場が欲しいという声が挙がっており、白石区社会福祉協議会では関係機関とともに8月から11月まで「**期間限定サロン**」を開催し、月に1度、プリザーブドフラワーやモルック大会、介護保険や防災に関する講座を行いました。



はじめは少ない人数でしたが、徐々に団地内で広がり、最終回は会場の集会室が満席になるほどでした。

11月で今回のサロンは終了しましたが、「**今後も続けてほしい**」、「**自宅にいても誰とも話さない。ここに来ると元気になれる**」など、継続を希望する声を多く聞かれました。

今後も団地内のつながりづくりに向けて、住民の皆さんと一緒に考えていきます！

【東白石／白石東地区】

身近な地域での支え合いへ向けて

地域では、9月～11月にかけて高齢者の方を対象とした様々な行事が開催されました。生活支援コーディネーターも参加し、「**生活の困りごと・ボランティア活動の相談窓口**」として周知をしています。

生活の困りごとの相談件数は昨年度より増加しています。ボランティアについては、地区福祉のまち推進センターや町内会等、地域の方々と情報を共有しながら調整を進めています。

↓ 白石東地区社協主催
「さわやか交流会」



↑ 東白石地区福まち主催
「お一人暮らしのお年寄りとの懇談会(本郷小学校)」

～町内会訪問～

地域の支え合い活動を把握し、今後の生活支援体制づくりに生かすため、各町内会に訪問し、活動状況等の聞き取りを進めています😊

町内会行事や見守り活動等、住民とのつながりを大切にされている町内会が多いと感じています。また、**地域の歴史や特徴**を教えていただき、より地域への理解が深まりました。

今後も、町内会をはじめ地域の皆さんと連携しながら、支え合いへ向けた取り組みをすすめていきます！

